

『5時に夢中！』にまたも大物ゲスト！



世界の巨匠 リュック・ベッソン監督

2018年3月14日（水） 生出演決定！！

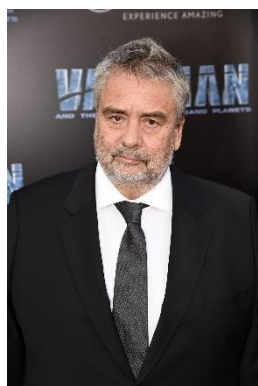
東京メトロポリタンテレビジョン（TOKYO MX）では、3月14日（水）放送『5時に夢中！』（17:00～17:59）に、スペシャルゲストとしてリュック・ベッソン監督をお招きすることが決定しました。

最新作『ヴァレリアン 千の惑星の救世主』（3月30日（金）全国ロードショー）の公開に合わせて来日するベッソン監督に、スペシャルゲストとして『5時に夢中！』に生出演していただきます。番組では、コメンテーターの女優・美保純さんが、ベッソン監督の過去の名作の中からお気に入りのシーンを紹介。その映画・シーンにまつわる秘話をベッソン監督に大いに語っていただきます。もちろん最新作の見どころも紹介！ぜひご覧ください！！

【番組名】 5時に夢中！

【放送日時】 2018年3月14日（水） 17:00～17:59 <TOKYO MX1>

【スペシャルゲスト】 リュック・ベッソン



1959年、パリ生まれ。1983年、初長編監督作『最後の戦い』でアヴェリアッツ国際ファンタスティック映画祭特別審査員賞を受賞。自らのダイバーの経験を活かした長編第三作『グラン・ブルー』（1988）がフランスで1年間にわたって上映される大ヒットとなり、世界に知られた存在となる。ジャン・レノと子役時代のナタリー・ポートマンが主演した『レオン』（1994）、『ヴァレリアン～』の原作コミックの影響を受けたSF『フィフス・エレメント』（1997）を経て、1999年には歴史劇『ジャンヌ・ダルク』を監督。2001年に映画スタジオ「ヨーロッパコープ」を設立する。同スタジオではプロデューサーと脚本を兼ねてアクション映画を数多く送り出し、『TAXI』（1998）、『トランスポーター』（2002）、『96時間』（2008）はいずれもシリーズ化されている。

一時は映画監督業からの引退を公言していたが、2010年のアドベンチャー大作『アデル／ファラオと復活の秘薬』で撤回。以降、アウンサンスーチーの伝記映画『The Lady アウンサンスーチー ひき裂かれた愛』（2011）、ロバート・デ・ニーロ主演のアクションコメディ『マラヴィータ』（2013）、サイバーSFアクション『LUCY／ルーシー』（2014）とジャンルを問わず精力的に活動している。

【出演】 MC：ふかわりょう アシスタント：上田まりえ
コメンテーター：美保純、おおたわ史絵 黒船特派員：アイクぬわら

© 2017 VALERIAN S.A.S. - TF1 FILMS PRODUCTION

※何らか事情により、リュック・ベッソン監督の来日が中止となった場合は、番組出演も中止となります。予めご了承ください。

本件に関するお問い合わせ
TOKYO MX 編成局 編成部